



『南北戦争記』 この一冊で南北戦争の全容がわかる！

～ 南北戦争から150年の節目の年に満を持して出版～

ピューリッツァー賞受賞作家、ブルース・キャットン氏が米国史上最大の戦死者をだした、
南北戦争の真実にせまる。南部人、北部人がいかに死を迎えるべきか、戦争の現実を直視する～



発売日：2011年4月11日

(全国書店・ネット書店)

定価：1,600円+税(1,680円)

著者：ブルース・キャットン

訳者：益田 育彦

監訳：中島 順

出版社：バベルプレス

判型：A5版

頁：282ページ

ISBN：978-4-89449-113-7

誰でも一度は「南北戦争」ということばを聞いたことがあるでしょう。ではその内容をご存知でしょうか？「奴隷制度が引き金になった戦争」、「北軍が勝利したあとリンカーンが暗殺された」、「映画『風と共に去りぬ』の舞台」など、大まかなエピソードはわかっているけれど、全体の内容まではわからない、という人は多いはず。このように、南北戦争は全体像がつかみにくいとよく言われます。

本書は教科書に収まりきらない、政治、経済、社会など、戦争を背後で動かすものも詳細に描かれた通史となっているので、この時代のアメリカ史に明るい方でなくとも、南北戦争の内容や背景をこれ一冊で知ることができます。

著者は、南北戦争歴史家として著名なピューリッツァー賞作家ブルース・キャットン。南北戦争に関する多くの作品を残し、本書の原著“The Civil War”は出版されてから50年以上たった今も、本国では高い評価を受けています。念入りに調査され、細かな情報を織り交ぜた、洞察力に優れた本作は、学術的でありながらも、わかりやすく、楽しく読んでいただける内容になっています。

登場人物の写真や、主要な戦での南北両軍の足取りを示した地図、人名索引や資料なども豊富で、南北戦争に一層の興味が湧いてくるに違いありません。

アメリカ南北戦争が始まって、今年ちょうど150年の節目にあたります。今も世界各地で内戦や暴動が起っています。いま、南北戦争の意味したものをもとに、戦争とは何かを、あらためて考えてみるよい機会ではないでしょうか？

【著者】

ブルース・キャットン (Bruce Catton) 1899年10月9日 - 1978年8月28日

米国人ジャーナリスト 南北戦争歴史家 著書『A Stillness at Appomattox (アポマトックスの静寂)』でピューリッツァー賞受賞。

綿密な歴史分析と事実にもとづいた本原書『The Civil War』は、出版から50年以上経った今も高い評価をうけている

(目次)

1章. 分かれ争う家	7章. 同盟への模索	13章. 合衆国の締め付け強化	19章. はるかなる太鼓の響き
2章. 砲撃開始	8章. 東部、西部における戦況の膠着	14章. 戦争と政治	(地図・あとがき・人名索引)
3章. 素人軍隊の衝突	9章. 南部連合最後の好機	15章. 全面戦闘	
4章. 本格的戦争	10章. 軍隊	16章. 遠ざかる希望	
5章. 海軍	11章. 戦時における二つの経済	17章. 勝利	
6章. 南軍絶頂期	12章. 奴隷制度の崩壊	18章. 終わり始まり	

【本件に関する問い合わせはこちら】

TEL：03-5211-3727 email:press@babel.co.jp

(担当: 薮下)バベルプレス(株式会社バベル)HP: <http://www.egaiasyoten.com/>



『南北戦争記』 この一冊で南北戦争の全てがわかる！ ～ 南北戦争から150年の節目の年に満を持して出版～

ピューリッツァー賞受賞作家、ブルース・キャットン氏が米国史上最大の戦死者をだした、
南北戦争の真実にせまる。南部人、北部人がいかに死を迎えるべきか、戦争の現実を直視する～



誰でも一度は「南北戦争」ということばを聞いたことがあるでしょう。ではその内容をご存知でしょうか？「奴隷制度が引き金になった戦争」、「北軍が勝利したあとリンカーンが暗殺された」、「映画『風と共に去りぬ』の舞台」など、大まかなエピソードはわかっているけれど、全体の内容まではわからない、という人は多いはず。このように、南北戦争は全体像がつかみにくいとよく言われます。

本書は教科書に収まりきらない、政治、経済、社会など、戦争を背後で動かすものも詳細に描かれた通史となっているので、この時代のアメリカ史に明るい方でなくとも、南北戦争の内容や背景をこれ一冊で知ることができます。

著者は、南北戦争歴史家として著名なピューリッツァー賞作家ブルース・キャットン。南北戦争に関する多くの作品を残し、本書の原著“The Civil War”は出版されてから50年以上たった今も、本国では高い評価を受けています。念入りに調査され、細かな情報を織り交ぜた、洞察力に優れた本作は、学術的でありながらも、わかりやすく、楽しく読んでいただける内容になっています。

登場人物の写真や、主要な戦での南北両軍の足取りを示した地図、人名索引や資料なども豊富で、南北戦争に一層の興味が湧いてくるに違いありません。

アメリカ南北戦争が始まって、今年ちょうど150年の節目にあたります。今も世界各地で内戦や暴動が起こっています。いま、南北戦争の意味したものをもとに、戦争とは何かを、あらためて考えてみるよい機会ではないでしょうか？

発売日：2011年4月11日
(全国書店・ネット書店)

定価：1,600円+税(1,680円)
著者：ブルース・キャットン
訳者：益田 育彦
監訳：中島 順
出版社：バベルプレス
判型：A5版
頁：282ページ
ISBN：978-4-89449-113-7

【著者】

ブルース・キャットン (Bruce Catton) 1899年10月9日 - 1978年8月28日

米国人ジャーナリスト 南北戦争歴史家 著書『A Stillness at Appomattox (アポマトックスの静寂)』でピューリッツァー賞受賞。
綿密な歴史分析と事実にもとづいた本原書『The Civil War』は、出版から50年以上経った今も高い評価をうけている

(目次)

- | | | | |
|------------|-------------------|----------------|----------------|
| 1章.分かれ争う家 | 7章.同盟への模索 | 13章.合衆国の締め付け強化 | 19章.はるかなる太鼓の響き |
| 2章.砲撃開始 | 8章.東部、西部における戦況の膠着 | 14章.戦争と政治 | (地図・あとがき・人名索引) |
| 3章.素人軍隊の衝突 | 9章.南部連合最後の好機 | 15章.全面戦闘 | |
| 4章.本格的戦争 | 10章.軍隊 | 16章.遠ざかる希望 | |
| 5章.海軍 | 11章.戦時における二つの経済 | 17章.勝利 | |
| 6章.南軍絶頂期 | 12章.奴隷制度の崩壊 | 18章.終わり始まり | |

【本件に関する問い合わせはこちら】

TEL:03-5211-3727 email:press@babel.co.jp

(担当:藪下)バベルプレス(株式会社バベル)HP:http://www.egaiasyoten.com/

Google

eガイア書店

検索

クリック!